

～ 労働基準監督官試験へ向けてのアドバイス～



氏名: 吉野 利行

所属: 仙台労働基準監督署

任官年月: 平成28年4月



1. この仕事を選んだ理由は何ですか？

共働きの両親が高くはない賃金で、日々長時間働いている背中を見続けてきて、労働者の働く時間が少しでも苦にならないよう職場環境を良くしたいと思うようになり、本来守られて当然の権利を守るという当たり前なことに直接貢献することができると思ったからです。

2. 1次試験対策としてどのような勉強をしましたか？

私は、理系区分である労働基準監督官B区分を受験しました。

教養試験については、公務員試験の過去問を、専門試験については、高校生の時に使用していた一般的な数学や物理などの参考書で復習しながら、労働基準監督官B区分の過去問を解いて試験の傾向をつかんでいました。

また、大学での研究活動に追われており、試験勉強に多くの時間を割けなかったので、週末に専門試験などの時間をかけて考えて解く必要のある分野を、また、通学時間に時事などの暗記系の分野をそれぞれ勉強していました。

3. 1次試験を突破する上で何が必要ですか？

最低限の勉強を行い、あとは試験の日にベストな体調をもっていくことです。

4. 2次試験の面接を向かえる上でのポイントは？

自分の長所を聞かれた時は、どのような場面でその長所が発揮されたのかということ自分の経験を振り返り、具体的なエピソードを交えて話をするとよいと思います。

また、面接を受ける時には、労働基準監督官になりたいという思いをしっかりと持ち、労働基準監督官として働いたとすれば、仕事をする上でどのような苦勞があり、その苦勞に対してどのように向き合うかという問題意識を持つことも必要だと思えます。